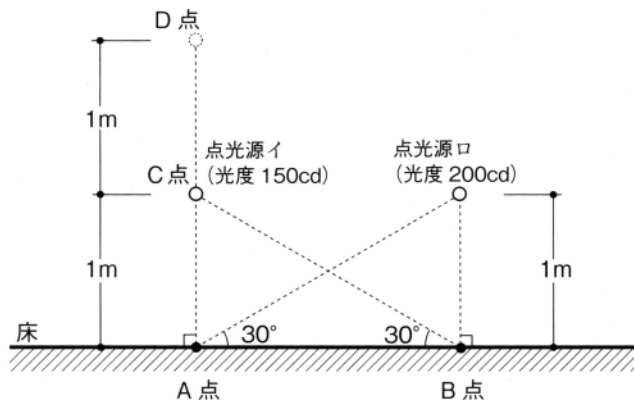


学年： _____ 学籍番号： _____ 名前： _____

【演習問題】

図のような点滅できる二つの点光源イ及び点光源ロに照らされた床上のA点及びB点の水平照度に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。ただし、各点光源の配光特性は一律とし、反射は考慮しないものとする。



- 1 点光源ロのみが点灯している場合、B点の水平面照度は、200lxとなる。
- 2 点光源イのみを点灯し、点光源イの位置をC点からD点へ移動した場合、A点の水平面照度は、移動前の1/4となる。
- 3 点光源ロのみが点灯している場合、A点の水平面照度は、50lxとなる。
- 4 点光源イ、ロの両方が点灯している場合、A点の水平面照度は、それぞれの点光源によるA点の水平面照度の和となる。
- 5 「点光源イ、ロの両方が点灯している場合におけるA点の水平面照度」に比べて、「点光源ロのみが点灯している場合におけるB点の水平面照度」のほうが大きくなる。